

## 第4節 信州の食を育む環境づくり

県民が生涯にわたって健全な食生活を培い、豊かな人間性を育むためには、県民一人ひとりが食育に関心を持ち、様々な機会を通じて、県民が食育に関する取組が実践できる社会環境を整えることが必要です。

長野県では、これまで行政や関係機関、食育ボランティア等が様々な活動を展開してきましたが、食育に関心のある県民（15歳以上）の割合は約5割とまだ不十分な状況です。

したがって、県や市町村が中心となり、関係機関・団体等との連携を強化し、子どもから高齢者まで途切れることなく食育が進むような体制づくりを進めるとともに、食育ボランティア活動が活発である本県の特長を生かした活動を展開します。

### 県民の目指すべき姿

- 県民が食育に関心を持っています。
- 食育のボランティア活動に参加する県民が増加します。
- 生産から消費に至るまでの食に関する様々な実践活動・体験等の場に参加する県民が増えます。
- 子どもから成人、高齢者に至るまで、生涯にわたって、各ライフステージに応じた食育が取り組まれています。

### 県民自らの取組として望まれること

- 食に関する行事やイベントなどに積極的に参加します。
- 食育ボランティアに参加します。
- 食に関する体験実践活動に参加します。

### 関係機関・団体の取組として望まれること

#### (1) 全機関・団体

- 行政・関係機関が連携して食育活動を展開します。
- 「食育月間」（6月）、「健康増進普及月間」（9月）、「食育の日」（毎月19日）、家庭の日（毎月第3日曜日）、栄養の日（8月4日）等に合わせた普及啓発を行います。  
報道機関の協力を得て、食育関係のイベントや研修会等をPRします。

#### (2) 市町村

- 計画的かつ総合的に食育を推進するため、市町村の実情に応じた食育推進計画を策定します。
- 地域における食育を進める上での課題等を共有し、連携を深めるための協議・検討の場を設けます。
- 食生活改善推進員等の食育ボランティアの養成及び育成を行います。

- 市町村が把握する食育ボランティアの情報を保育所・幼稚園・学校等へ提供するなど関係者が連携・協力できよう支援します。
- 食育に関わる団体や関係機関、食育ボランティアと連携した食育活動を行います。
- 食育ボランティアによる地域での食育活動を支援します。

### (3) 保育所・幼稚園・学校等

- 食育推進に関する計画を見直しながら、計画的に食育活動に取り組みます。
- 関係機関や地域の農業関係者等と連携した食育活動に取り組みます。
- 食に関する体験活動を実施します。

### (4) 関係機関・団体・NPO等

- それぞれの団体の特徴を生かした、食育活動を推進します。  
学校等や市町村と連携して食育を推進します。
- 関係機関・団体相互の情報交換、連携・協力した普及啓発を行います。
- 県内の養成施設において、食育の専門知識をもった管理栄養士・栄養士・専門調理師・調理師等食育指導者となる人材を養成します。
- それぞれの関係機関や団体が行っている食育の成果を発表、意見交換し合う場を設け、効果的な取組を共有します。
- 子どもから高齢者までが集う地域住民の交流の場を活用し、県民の食育活動への理解を深めます。

## 長野県の取組

- 県の関係部局が連携し、食育推進施策を展開します。
- 信州の食を育む県民会議を開催し、県民運動としての食育推進について検討します。
- 食を育む県民大会を開催し、県民の食育に関する様々なテーマについて県民へPRします。
- 10圏域ごとに地域における食育推進のための課題等の共有、連携を行うための「地域連絡会議」を開催します。
- 市町村や学校等（保育園、幼稚園、学校）における食育推進計画の策定を支援します。
- 市町村及び関係機関・団体等が協働した食育活動が広がるよう支援します。
- 市町村や旅館・ホテル、飲食店等の関係者と連携し、「おいしい信州ふード（風土）」SHOPを情報発信拠点として信州の食の魅力を発信する環境づくりに取り組みます。
- 飲食店や宿泊施設等と協力・連携し、総合的に食育に取り組む「信州食育発信3つの星レストラン」を増やし、食育の情報を県民に発信します。
- 食生活改善推進員の養成講座の開催を支援します。
- 農村女性マイスターを養成し、活動の一環として食育活動を積極的に推進します。
- 食生活改善推進員等の食育ボランティアの資質向上のための研修等を開催します。
- 県内で行われている関係機関・団体等の活動等の情報収集を進め、県民に向けて、その情報を発信します。

- 食育ボランティア等が活動するうえで役立つ食育に関する情報を提供します。
- 食育ボランティアの活動状況を把握し、その情報を保育所や幼稚園、学校、市町村等に提供します。
- 食育に関わる専門職の研修会を開催するなど活動を支援します。
- 食育推進に関する施策の企画立案や効果的な広報活動を検討する基礎資料とするため、県民健康・栄養調査等を実施し県民の食育に関する意識や実態を把握します。

## 指標・目標の一覧

### 目指すべき姿

指 標	H29 現状	H34 目標値	目標値の考え方	出典等
食育に関心がある県民の割合	〈H28〉 48.0%	60%	県食育推進計画(第2次)の目標値を継続	県民健康・栄養調査
食育ボランティア数	〈H28〉 18,435人	20,000人	年間250人程度の増加を目指す	農林水産省
市町村食育推進計画の策定割合(再掲)	〈H28〉 51市町村 (66.2%)	100%	国第3次食育推進基本計画の目標値	農林水産省

### 県民の取組

指 標	H29 現状	H34 目標値	目標値の考え方	出典等
圏域ごとの地域フォーラムの開催回数・参加人数	〈H28〉 10圏域各1回 1,312人	現状維持	現状維持とする	健康増進課調査

### 関係機関・団体の取組

指 標	H29 現状	H34 目標値	目標値の考え方	出典等
計画的に食育を進めている保育所の割合	〈H28〉 100%	100%	現状維持とする	子ども・家庭課調査
計画的に食育を進めている幼稚園の割合	〈H28〉 100%	100%	現状維持とする	私学・高等教育課調査
計画的に食育を進めている小・中学校の割合	〈H28〉 100%	100%	現状維持とする	保健厚生課調査
食生活改善推進協議会の設置市町村数	〈H29〉 58市町村	現状維持	現状維持とする	健康増進課調査

### 県の取組

指 標	H29 現状	H34 目標値	目標値の考え方	出典等
信州の食を育む県民会議の開催	〈H28〉 年1回	年1回	現状維持とする	健康増進課調査
信州の食を育む県民大会の開催	〈H28〉 年1回	年1回	現状維持とする	健康増進課調査

指 標	H29 現状	H34 目標値	目標値の考え方	出典等
圏域ごとの地域連絡会議の開催	〈H28〉 2 回 /圏域	2 回 /圏域	現状維持とする	健康増進課 調査
圏域ごとの食育地域フォーラム の開催(再掲)	〈H28〉 10 回 /圏域 1,312 人	10 回 /圏域	現状維持とする	健康増進課 調査
食生活改善推進員研修会 (リーダー研修会) 養成講座	〈H28〉 保健福祉事務所 各 1 コース 8 講座	現状維持	現状維持とする	健康増進課 調査
農村生活マイスターの養成講座の 開催	〈H28〉 年 5 回			
市町村管理栄養士等への研修会の 開催	〈H28〉 10 保健福祉事務所 87 回 954 人	現状維持	現状維持とする	健康増進課 調査
特定給食施設等への研修会の開催	〈H28〉 10 保健福祉事務所 33 回 2,316 人	現状維持	現状維持とする	健康増進課 調査
特定給食施設等への巡回指導回数	543 件			